

平成28年1月16日
東海旅客鉄道株式会社

勤務中の社員による他社寝台指定券の不正発券について

昨日、当社社員が勤務時間中に予約専用端末を操作し、実際には乗車しない寝台特急列車の寝台指定券を不正に発券するという事象が発生しました。

1. 事象の概要等

- 当該社員：品川駅社員 男性・19歳
- 発生日時：平成28年1月15日（金） 11時30分頃
- 場 所：東海道新幹線 品川駅
- 概 要：
 - ・当該社員は、品川駅できっぷの販売担当として業務に従事した際、きっぷ収集という私的な関心から、他社寝台特急列車の寝台指定券を不正に発券し、自宅に持ち帰りました。
(発券した寝台指定券)
寝台特急カシオペア カシオペアスイート 上野～札幌間
上野 1月15日16:20発 札幌 1月16日11:15着
 - ・寝台を指定するだけで料金が発生しないきっぷとして発券したのですが、この行為によって当該寝台をお客様にご利用いただけなくなりました。
 - ・その後、当該社員が不正行為の重大さに気付き、品川駅管理者に報告して事象が発覚しました。

2. 処分等

事実関係を詳細に把握した上で厳正に対処いたします。

3. 再発防止策

社員が鉄道業従事者としてふさわしい規律規範意識を持つよう社員教育を再度徹底してまいります。